

## Leçon 1

提出日： 月 日 氏名



**Point** では、赤い字の部分にマーカーをひいて、ポイントを確認しましょう。



**Check** のところは、赤い字の部分を書き込みましょう。

### Leçon 1 のメニュー

1. 名詞の性と数
2. 冠詞
3. 主語人称代名詞
4. 動詞êtreの直説法現在
5. 形容詞の性と数(1)
6. 名詞につく形容詞の位置

#### 1. 名詞の性と数

##### 1) 性



フランス語では、無生物を表す名詞も、男性と女性に分けられます。(文法上の性)  
人や動物をあらわす名詞は、原則として自然の性と文法上の性が一致します。  
次の単語を見てください。



_____	frère	hôtel	Japon	pays
_____	sœur	église	France	union



男性名詞の大部分は\_\_\_\_\_。

女性名詞の大部分は\_\_\_\_\_。

\* 語尾が-e以外でも-ion, -té, -aisonで終わっている名詞は女性名詞

\* 語尾が-e でも-age, -aire, -ismeで終わっている名詞は男性名詞

#### 確認練習 L1-1-1 (Exercice 1)

##### 2) 数



複数形の大部分は、英語と同じように単数形に\_\_\_\_\_をつければできます。

原則: 単数形+\_\_=複数形

frère (単) → frère\_\_(複)

✓ Check

発音の注意

英語と違ってこの\_\_\_\_\_から注意しましょう。

## 2. 冠詞

### 1) 不定冠詞

まずは、不定冠詞です。フランス語には3つの不定冠詞があります。

✓ Check

\_\_\_\_\_ + 男性単数名詞      \_\_\_\_\_ + 女性単数名詞      \_\_\_\_\_ + 男・女性複数名詞

📖 Point

つまり、単数名詞の場合は、名詞の性によって異なる不定冠詞をつけます。また、複数名詞にも不定冠詞をつけますが、複数の場合は、男性名詞にも女性名詞にも同じ冠詞をつけます。

それぞれの不定冠詞を名詞をつけて発音してみましょう。

<b>un</b> + 男性単数名詞	<b>une</b> + 女性単数名詞	<b>des</b> + 男・女性複数名詞
un frère	une sœur	des frères    des sœurs
un hôtel	une église	des hôtels    des églises

✓ Check

複数名詞にも不定冠詞

フランス語では英語と異なり、\_\_\_\_\_がつきます。これで複数語尾のsが発音されなくても、その名詞が複数だとわかります。うまくできていますね! また複数名詞の定冠詞もあります。

✓ Check

アンシェヌマン

文の中で、\_\_\_\_\_, 次の単語が母音で始まる時には、ひとつめの単語の子音を次の単語の母音につなげて発音します。これを\_\_\_\_\_といいます。un, des の後のリエゾン, une の後の\_\_\_\_\_に注意しましょう。

アンシェヌマン: une ^ église

✓ Check

リエゾン

文の中で、\_\_\_\_\_, 次の単語が母音で始まる時には、ひとつめの単語の最後の子音を発音して次の単語の母音につなげて発音します。これを\_\_\_\_\_といいます。

リエゾンは文法的にも意味的にも厳密な関係を持つ単語と単語の間でしかおこなわれません。 un, des の後のリエゾンに注意しましょう。

リエゾン: un\_hôtel des\_hôtels des\_églises

確認練習 L1-2-1

確認練習 L1-2-2 (Exercice 2)

## 2) 定冠詞

それでは、今度は定冠詞を見てみましょう。フランス語には3つの定冠詞があります。



定冠詞

\_\_\_\_\_ + 男性単数名詞      \_\_\_\_\_ + 女性単数名詞      \_\_\_\_\_ + 男・女性複数名詞



つまり、単数名詞の場合は、名詞の性によって異なる定冠詞をつけます。複数の場合は、男性名詞にも女性名詞にも同じ冠詞をつけます。

それぞれの定冠詞と名詞をいっしょに発音してみましょう。

**le** + 男性単数名詞    **la** + 女性単数名詞    **les** + 男・女性複数名詞

le frère  
l'hôtel

la sœur  
l'église

les frères    les sœurs  
les hôtels    les églises



エリズィオン

定冠詞le, laは、\_\_\_\_\_または\_\_\_\_\_で始まる単語の前ではエリズィオンしてle, laではなくて \_\_\_\_\_となります。

× le hôtel → l'hôtel

× la église → l'église



リエゾン

\_\_\_\_\_の後のリエゾンに注意しましょう。 les\_hôtels    les\_églises

確認練習 L1-2-3

確認練習 L1-2-4 (Exercice 3)

## 3. 主語人称代名詞



主語人称代名詞

**単数** 私は    きみは    彼は    彼女は    **複数** 私たちは    あなたは    彼らは    彼女らは



エリズィオン

je の後ろに母音字や無音の h で始まる単語がくるときにエリズィオンがおこり、\_\_\_\_\_とな

ります。

 Check VOUS

vous は単数でも用いられるが、親しい人や子供に対しては\_\_\_\_\_が用いられる。

 Check 発音

単数の\_\_\_\_\_と複数の\_\_\_\_\_とは発音が同じです。

確認練習 L 1-3-1

確認練習 L 1-3-2

先生、質問!

結局、vous にはいくつ意味があるんですか?

vous には次の3つの意味があることになりますね。

1. 単数の「あなた」(親しくない人に用いる)
2. 単数 vous (親しくない人に用いる)の複数「あなたがた」
3. tu の複数「きみたち」(親しい人に用いる)

もっと知りたい! Quelques infos en plus !

tu と単数 vous の使い分け

vous を使うのは?

単数の vous は、相手との心理的距離を取る必要がある場合(見知らぬ人、目上の人、社会的地位の高い人など)に対して用いる。

tu を使うのは?

tu は、相手との心理的距離を取る必要のない場合(家族、友達、同僚、子供など)に用いる。たとえ初対面の人であっても、その人と心理的距離を取りたくなければ(お近づきになりたければ) tu を使う手もあります。

主語人称代名詞 on

日常会話では、nous「私たちは」の代わりに on がよく用いられます。また、on は「私たち」という意味の他に「人々は」とか「誰かが」という意味でも用いられます。

En Angleterre on ne mange pas bien. イギリスは食べ物がまずい。

On sonne! 玄関のチャイムが鳴っているよ!

on は、「私たちは」とか「人々は」とか、複数の意味で用いられることが多いのだけれど、文法上の扱いはいつも3人称の単数だよ。

 Check

フランス語の人称代名詞は\_\_\_\_\_の代わりもする。

Où est l'ordinateur? – Il est sur la table.

Où est l'imprimante? – Elle est sous la table.

 Comment

上の例では、il と elle はそれぞれ男性単数名詞の l'ordinateur「コンピューター」と女性単数名詞の l'imprimante「プリンター」の代わりをしているんだよ。フランス語の人称代名詞が人以外のものの代わりもすることは、すべての名詞に文法上の性があることと関係しているんだね。

#### 4. 動詞 être の直説法現在



活用とは？

フランス語の動詞は、主語の \_\_\_\_\_ や \_\_\_\_\_ に応じて変化します。これを活用といいます。動詞によって、規則的に活用するものと不規則な活用をするものがあります。動詞の活用はフランス語の文法をマスターするときの難関のひとつですが、頑張りましょう。

#### 規則動詞と不規則動詞



動詞によって、規則的に活用するものと不規則な活用をするものがあります。規則動詞は規則をしっかりと理解し、丸暗記するようにしましょう。

英語の be 動詞にあたる être はまったく不規則な活用をする動詞です。さあ発音して覚えてしまいましょう。



動詞 être の直説法現在

je _____	tu _____	il _____	elle _____
nous _____	vous _____	ils _____	elles _____

il と elle の場合は後ろにくる est とアンシェヌマンします。

#### 確認練習L 1-4-1

#### 先生、質問!

「直説法」って何ですか。

耳慣れない言葉だから、気にかかると思うけれど、今はまだあまり気にする必要はないんだよ。

「法」(le mode)とは、伝えたい事柄に対する話し手のスタンスを示す動詞の形のことなんだ。

「直説法」は、事柄を客観的事実として伝えたいときに使う形です。「直説法」の他に「命令法」、「条件法」、「接続法」があります。

他に「命令法」、「条件法」、「接続法」があります。

直説法： Tu m'aimes. きみは私を愛している。

命令法： Aime-moi. 私を愛しなさい。

条件法： Si tu étais plus gentille, je t'aimerais. きみがもっと優しくれば、私はきみを愛するのに。

接続法： Je veux que tu m'aimes. きみに私を愛してもらいたい。

どの法を使うかによって、同じ内容でも、相手への伝わり方が変わるんだね。

#### もっと知りたい! Quelques infos en plus !

#### アンシェヌマンについて その1

文の中で、ひとつめの単語の最後が子音で終わり、次の単語が母音で始まるときには、ひとつめの単語の子音を次の単語の母音につなげて発音します。これをアンシェヌマンと言います。アンシェヌマン(enchaînement) のもとの意味は「鎖 (chaîne) でつなぐこと」です。

## アンシェヌマンについて その2

il est を例にして、このことを説明します。それぞれ単独で発音すると、il [il] と est [ɛ] です。でも、il est と並ぶと、最初の単語 il は子音 [l] で終わっていて、次の単語 est は母音 [ɛ] で始まっているので、このような場合は子音と母音をつなげて、[i-ɛ] と発音します。elle est についても同じことです。

il [il] est [ɛ] → il est [i-ɛ]

## 確認練習L 1-4-2

### もっと知りたい! Quelques infos en plus !

リエゾンとは?

文中で、ひとつめの単語が発音されない子音字で終わっていて、次の単語が母音で始まっているとき、ひとつめの単語の子音字を発音して次の単語の母音とつなげることがあります。これをリエゾンといいます。

ただし、リエゾンは、文法的にも意味的にも緊密な関係を持つ単語と単語の間でしかおこなわれないので注意しましょう。

リエゾンについて

リエゾンとはもっと具体的に?

vous êtes を例にして、このことを説明します。それぞれ単独で発音すると、vous [vu] と êtes [ɛt] です。でも、vous êtes と並ぶと、2番目の単語 êtes は母音 [ɛ] で始まっているので、最初の単語 vous の語尾の子音字 s を発音することになります。この s を êtes の [ɛ] とつなげて発音するので、全体として [vu-zɛt] となります。

vous [vu] êtes [ɛt] → vous êtes [vu-zɛt]

## 確認練習L 1-4-3

### 確認練習L 1-4-4 (Exercice 4)

### 確認練習L 1-4-5 (Exercice 5)

## 5. 形容詞の性と数(1)

### Point

この課では形容詞を勉強しましょう。フランス語の形容詞には英語の形容詞と大きく異なっている点が二つあります。

### Comment

1) 関係する名詞や代名詞の性と数に一致して変化します。

2) 名詞を修飾する形容詞は、名詞の後ろに置きます。

(ここでは、1) の性数の一致について勉強します。)

### Point

フランス語の形容詞は関係する名詞や代名詞の性と数に一致して変化します。まず、性の一致について見てみましょう。

### Check

形容詞の性の一致

(形容詞) (男性単数名詞)

un joli cadeau きれいな贈り物

(形容詞) (女性単数名詞)

une jolie fleur きれいな花

(男性単数代名詞) (形容詞)

Il est intelligent. 彼は頭が良い。

(女性単数代名詞) (形容詞)

Elle est intelligent \_\_\_\_ . 彼女は頭が良い。



どの名詞や代名詞に一致するのか?

1) \_\_\_\_\_

2) \_\_\_\_\_

形容詞の女性形はどのようにして作るのでしょうか?



形容詞の女性形の作り方

男性形+ \_\_\_\_ = 女性形

形容詞の女性形はふつう男性形にeを付けて作ります。



形容詞が名詞に直接付く場合の一致

(形容詞) (男性単数名詞)

un joli cadeau きれいな贈り物

(形容詞) (女性単数名詞)

une joli \_\_\_\_ fleur きれいな花

(男性単数代名詞) (形容詞)

Il est intelligent. 彼は頭が良い。

(女性単数代名詞) (形容詞)

Elle est intelligent \_\_\_\_ . 彼女は頭が良い。

確認練習L 1-5-1

確認練習L 1-5-2 (Exercice 6)

形容詞の単数形・複数形 (数の一致)



フランス語の形容詞は関係している名詞や代名詞の数にも一致します。  
では、次の例を見て下さい。



形容詞の数の一致

(形容詞) (男性単数名詞)

un joli cadeau きれいな贈り物

(形容詞) (男性複数名詞)

de(s) joli\_\_\_\_\_ cadeaux きれいな贈り物

(男性単数代名詞) (形容詞)

Il est intelligent. 彼は頭が良い。

(男性複数代名詞) (形容詞)

Ils sont intelligent\_\_\_\_\_. 彼らは頭が良い。

\* 不定冠詞 des は、<形容詞+複数名詞>の前ではdeになることがある。

形容詞の複数形はどのようにして作るのでしょうか？



形容詞の複数形の作り方

単数形+ \_\_\_\_\_ = 複数形



形容詞の複数形はふつう男性形に s を付けて作ります。

形容詞に付く複数語尾の s 名詞の複数語尾と同様に発音しません。



形容詞の性と数の一致

(形容詞) (女性単数名詞)

une joli\_\_\_\_\_ fleur きれいな花

(形容詞) (女性複数名詞)

de(s) joli\_\_\_\_\_ fleurs きれいな花

(女性単数代名詞) (形容詞)

Elle est intelligent\_\_\_\_\_. 彼女は頭が良い。

(女性複数代名詞) (形容詞)

Elles sont intelligent\_\_\_\_\_. 彼女らは頭が良い。



形容詞の女性複数形の作り方

男性単数形+ \_\_\_\_\_ = 女性複数形



形容詞の女性形はふつう男性形に es を付けて作ります。



確認練習L 1-5-3

確認練習L 1-5-4 (Exercice 7)

## 6. 名詞につく形容詞の位置



フランス語の形容詞は名詞を修飾する場合、ふつうその名詞のうしろに置きます。(英語と異なる点の2つめ)

原則：名詞＋  
(une) fille **blonde**  
女の子 金髪の



フランス語の形容詞は名詞を修飾する場合、ふつうその名詞の後ろに置く。



形容詞の中には、名詞の前に置かれたり、後ろに置かれたりするものもありますが、次の形容詞には必ず名詞の後ろに置かれます。

1) \_\_\_\_\_をあらわす形容詞  
une maison \_\_\_\_\_ 白い家  
une table \_\_\_\_\_ 丸いテーブル  
un avion \_\_\_\_\_ フランスの飛行機

2) 形容詞的に用いられた \_\_\_\_\_  
une histoire \_\_\_\_\_ 複雑な話

ただし、日常よく使われて、話し手の主観的評価をあらわす短い形容詞は、ふつう名詞の前に置きます。



\_\_\_\_\_ 小さい (+ 名詞)  
\_\_\_\_\_ 大きい (+ 名詞)  
\_\_\_\_\_ 良い (+ 名詞)  
\_\_\_\_\_ 悪い (+ 名詞)  
\_\_\_\_\_ 美しい (+ 名詞)  
\_\_\_\_\_ きれいな (+ 名詞)  
\_\_\_\_\_ 若い (+ 名詞)  
\_\_\_\_\_ 年とった (+ 名詞)

etc.

形容詞 名詞 形容詞

(une) jolie fille blonde  
きれいな女の子 金髪の

de に変身する des

複数名詞につく不定冠詞はふつう des ですが、名詞の前に形容詞が置かれて、<不定冠詞+形容詞+複数名詞>の語順になると、不定冠詞 des は de になることがあります。

De petits chiens 小さい犬

ただし、このような場合でも des のままのこともあるので、この規則はあまり神経質になる必要はありません。

確認練習 L 1-6-1

確認練習 L 1-6-2

確認練習 L 1-6-3

確認練習 L 1-6-4 (Exercice 8)